

社会科学習指導案（公民的分野）

日 時 令和元年 11 月 22 日(金) 3 校時
対 象 南大隅町立根占中学校 3 年 2 組
男子 13 名 女子 7 名 計 20 名
指導者 教諭 大隣 佳甫

1 単元 「くらしを支える地方自治」

2 単元についての考察

(1) 教材および地域の実態から

本単元は主として学習指導要領公民的分野における内容 C の (2)「民主政治と政治参加」の A の (エ) およびイについて取り扱う。「解説」では、本単元において、「生徒が地方公共団体の政治の仕組みや住民の権利や義務について理解できるようにすること」、「身近な地方公共団体の政治について取り上げるとともに、住民の権利や義務に関連付けて扱うことにより、地域社会への関心を高め、地方自治の発展に寄与しようとする住民としての自治意識の基礎を育成することが大切である」とされている。そのためには、生徒の暮らす地域の実情を踏まえた単元を構成し、主体的・対話的で深い学びを積み重ねていくことが必要である。

本校が位置している南大隅町は、平成 17 年に旧根占町と旧佐多町が合併して誕生した人口 7109 人（令和元年 11 月 1 日現在）の町である。主な産業は第一次産業であり、温暖な気候を生かしてパッションフルーツやアボカドなどのユニークな食材も栽培されている。

その一方で、本町の高齢化率は 45%を越え県内最高水準であり、国立社会保障・人口問題研究所の推計に基づく 2045 年の人口は約 3600 人（2010 年比で -41.4%）と、少子高齢化や過疎化にどのように向き合い、いかにして持続可能なまちづくりを行っていくかが喫緊の課題である。日本はもちろん、今後は世界各国でも少子高齢化の進展が予想される中で、また、グローバル化の波が絶えず押し寄せる中で、地域の課題や強みを把握し、持続可能性を模索していくことは未来を生きる中学生にとって普遍的に必要であろうと考える。

このようなことを踏まえ、本単元では、「よりよい地域社会を築くためにはどのようなことが必要なのだろうか」という単元を貫く学習課題を設定した。その上で、住民自治の考えに基づき積極的に社会参画していく態度を身に付けさせるため、中学生の柔軟なアイデアが発揮されやすいと思われる「グルメ商品開発」と地方自治、住民自治や社会参画とを結びつけたパフォーマンス課題を設定した。設定にあたっては、行政と民間双方の橋渡しを行いながら、地域住民など多様な立場と協働し大隅地域の持続可能な観光地域づくりを推進している「おおすみ観光未来会議」にも御協力をいただいた。

(2) 生徒の実態から

本校は全校生徒 130 名（1 年 1 クラス、2・3 年 2 クラス、特別支援学級 2 クラス）である。1 小 1 中で、ともに合併によって誕生した学校であることから校区が広範囲に及び、南大隅町について自分の住む校区以外のことはよく知らないという生徒もいる。本学級の生徒に対して行った事前アンケート調査（計 20 名）では、「南大隅町のために何か行動したいですか？」という質問に対し「あまりそう思わない」8 人、「全くそう思わない」5 人、という状況であり、より良い地域社会を築いていこうという意識が低いことが分かった。

以上を踏まえ、まずは少子高齢化や過疎化、それらに伴う産業の衰退などが南大隅町の切実な課題であることを“自分ごと”として認識させたい。その上で、社会参画や住民自治の必要性を理解させ、「自分たちにも社会参画は可能である」、「南大隅町の将来のために何か行動しよう」という意欲喚起を行うことが必要と思われる。

また、「社会科の授業の中で好きな活動は何ですか？」という質問に対して、「グループ活動」という回答（16 人）が最も多かったものの、発言の活発さや学習の定着に差が見られる。全ての生徒が意欲的に学習活動に取り組み、「深い学び」を実現できるようにするため、パフォーマンス課題を設定し、企画書作成やプレゼンテーションなど、社会や企業活動でも必要とされる活動も盛り込んだ。そして、生徒に自分の学びの深まりを自覚させ、将来どのような地域で生活しようとも、生涯にわたって社会に参画しようという意欲を喚起できるようにするため、毎時の授業で振り返りシートを活用し学習の振り返りを充実させたい。

単元の指導目標

- (1) 地方自治の基本的な考え方や地方公共団体の政治の仕組み、住民の権利と義務について理解させる。 【知識及び技能】
- (2) より良い地域社会を築くために必要な視点や方法について多面的・多角的に考察させる。 【思考力・判断力・表現力等】
- (3) 自分たちの住む南大隅町の良さ・強みや課題・弱みを再認識させたり、より良い南大隅町を築くための方策を構想させたりすることを通じ、社会参画への意欲を高めさせる。 【学びに向かう力・人間性等】

4 単元の指導計画と評価規準

次	時	主な学習活動等【具体的事例や内容】	評価規準		
			知識・技能	思考力・判断力 表現力	主体的に学習に 取り組む態度
1次	1時	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地方自治の理念や、地方分権について概要を理解する。 ○ 地域おこしや中高生の社会参画の具体的事例について知る。【ゆるキャラ、JK課やねだん、地産地消商品開発コンテスト】 ○ 単元の学習課題を設定する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 5px 0;"> より良い地域社会を築くためにはどのようなことが必要なのだろうか。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自分がイメージする「より良い南大隅町」について考える。 ○ 単元の学習について見通しを持つ。 ○ 単元のパフォーマンス課題を設定する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 5px 0;"> 「食」を通して、様々な視点から南大隅町をより良い町にする方策を考えよう。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地方自治や地方分権の基本的な考え方を理解している。 		
	2時	<ul style="list-style-type: none"> ○ ゲストティーチャー（南大隅町役場企画課職員）の講話と質疑応答から、南大隅町の良さ・強みや、過疎化や少子高齢化といった南大隅町の課題・弱み、地方創生の方針などについて概要をつかみ本単元への関心と課題意識を高める。 ○ 改めて、自分がイメージする「より良い南大隅町」について考え共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 南大隅町の良さ・強みや課題・弱みへの理解を深めている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 地方自治への関心を高め、単元を通じて学習課題を追究しようとしている。
2次	3時	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地方公共団体の組織や役割、南大隅町に関する地方分権の事例や町独自の政策について調べる。【南端まちづくり、給食費、医療費制度など】 ○ 首長と地方議会の関係について南大隅町を例に理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地方自治や地方分権の基本的な考え方を理解している。 ・ 首長と地方議会それぞれの役割や、二元代表制について理解している。 		
	4時	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地方公共団体の財政とその課題について、旧根占町と旧佐多町の市町村合併や、南大隅町の財政支出資料をもとに理解する。 ○ ふるさと納税について、全国の市町村の代表例や南大隅町の例をもとに理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 南大隅町の財政状況や課題について、資料を適切に読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 南大隅町の財政上の課題について資料から考察し自分の言葉で表現している。 	

次	時	主な学習活動等【具体的事例や内容】	評価規準		
			知識・技能	思考力・判断力 表現力	主体的に学習に 取り組む態度
2次	5時	<ul style="list-style-type: none"> ○ 住民の直接請求権，住民投票など住民の権利が認められている一方で義務や責任も負っていることを理解する。 ○ 南大隅町のNPOやボランティアの事例をもとに，その重要性を理解する。【地域協力隊，コミュニティハウス】 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住民の権利と義務について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分がどのように地域社会と関わっていけばよいか考え，表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住民自治の意義を理解し，社会参画への意識を高めている
3次	個人課題＋6時	<ul style="list-style-type: none"> ○ 個人・4人の班で，南大隅町の魅力を表したグルメ商品を構想し，発表する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 様々な視点から，南大隅町の良さ・強みを考察し，商品に表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 南大隅町の良さ・強みを再認識し，社会参画への意欲を高めている。
	個人課題＋7時・8時（本時）	<ul style="list-style-type: none"> ○ パフォーマンス課題を確認する。 <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>「食」を通して様々な視点から南大隅町をより良い町にする方策を考えよう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 個人・4人の班で，前時に考えたグルメ商品を切り口に，「環境保全」，「住民向けイベント」，「ふるさと納税返礼品」，「観光PR」，「福祉政策」の5つのバラバラの視点からパフォーマンス課題に取り組み，発表する。 ○ 地方創生で必要な視点や構想の組み立て方についてゲストティーチャー（おおすすめ観光未来会議※1職員）の講話を聴く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の現状を相対的に分析し，様々な視点から自分に出来ることを考え，社会参画していくことが大切であると理解している。 ・ インターネットや広報誌などを適切に活用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 南大隅町の良さ・強みや課題・弱みをふまえ，既習内容を生かしながら企画を考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ パフォーマンス課題への取り組みを通じて，社会参画への意欲を高めている。
	9時	<ul style="list-style-type: none"> ○ 前時をもとに，他班の企画について意見交換を行う。 ○ 各班の方策を必要に応じて修正し，役場企画課への提案としてまとめる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 他班の企画について，建設的に意見交換している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 他班との交流をもとに，企画をさらに良いものにしようとしている
4次	10時	<ul style="list-style-type: none"> ○ 再度，自分がイメージする「より良い南大隅町」について考え共有する。 ○ 今後どのように地域社会にかかわっていけばよいかを考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の良さ・強みや課題・弱みを分析した上で，様々な視点から社会参画していくことが必要だということを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分がどのように地域社会と関わっていけばよいか多角的・多面的に考察し，表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ より良い地域社会を築くため，積極的に社会参画する態度を身に付けている。

※1 「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として多様な関係者と協働しながら明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに，戦略を着実に実行するための調整機能を備えた，「DMO」（※Destination Management Organization）と呼ばれる法人形態の大隅半島版。

5 本時の実際(8/10)

(1) **主題** 「食」を通して南大隅町をより良い町にするにはどうすればよいだろうか。

(2) 本時の目標

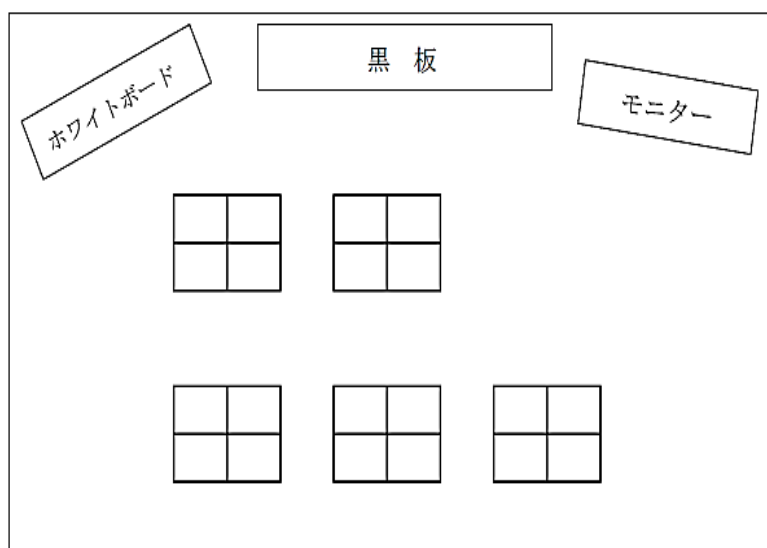
- ① より良い地域社会を築くためには、地域の現状を相対的に分析し、様々な視点から自分にできることを考え、社会参画していくことが大切であると理解させる。【知識・技能】
- ② 南大隅町の良さ・強みや課題・弱みをふまえ、既習内容を生かしながらパフォーマンス課題に取り組み、企画を練り上げさせる。【思考力・判断力・表現力等】
- ③ パフォーマンス課題への取組を通じて、社会参画への意欲を高めさせる。【学びに向かう人間性等】

(3) 本時の展開

	時間	形態	学習活動	○ 発問と予想される生徒の反応等 ・ 指導上の留意点・支援	◇ 評価	資料・教材等
導入 3分	3分	一斉	1 単元のこれまでの学習と、各班が考えた商品について簡単に振り返る。 2 本時の学習課題と授業の流れを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 「食」を通して南大隅町をより良い町にするためには、どうすればよいだろうか。 </div>	○ これまで、地方自治に関して具体的なにはどのような内容を学習しましたか？ →ユニークな条例、ふるさと納税、NPO、直接請求権、住民参加 ・ 本時は、各班がグルメ商品をもとに考えた企画を練り上げていくことを伝える。 ・ ゲストティーチャーの紹介を行い、教師とゲストティーチャーがともに机間指導を行うことを伝える。 ・ ホワイトボードで授業の流れを示す。		
展開 25分	17分	班	3 各班で企画を練り上げる。 【練り上げの3ポイント】 ・ どのような人々に参加・協力してもらうか。 例) 飲食店、役場、学校 ・ どのような手段で企画をPRするか。 例) SNS、広報誌、口コミ ・ 企画の趣旨や方向性を凝縮したスローガンの考案。	・ 事前に各班に「環境保全」、「住民向けイベント」、「ふるさと納税返礼品」、「観光PR」、「福祉政策」のうち1つの視点を割り振って企画を考えさせておく。なお、生徒には他班の視点は知らせていない。 ○ 主にどのような立場の人々を対象にした方策ですか？根拠は何ですか？ ◇ 南大隅町の良さ・強みや課題・弱みをふまえ、既習内容を生かして企画を構想している。【観察・企画書】		ワークシート① 企画書
	8分	全体	4 各班が、企画の概要を発表し、互いの班の企画を評価し合う。	・ モニターで各班の企画書を映す。 ・ 要点を押さえ、スムーズに発表できるよう発表の手順を示す。 ・ 各班の企画書を、黒板に掲示し、教師が概要を振り返る。		ワークシート② 発表評価シート
終末 22分	5分		6 教師の説明を聞く。	・ 各班の発表をふまえ、様々な視点から地域社会をとらえ、自分にできることを考え、社会参画していくことが大切であることを伝える。 ○ どの班にも共通していたことはどのようなことでしょうか？→分析		
	12分 5分	全体	7 ゲストティーチャーからの講話と教師のまとめを聞く。 8 本時の感想を記入し、数名の感想を全体で共有する。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 地域社会を客観的に分析していくことは地方自治、社会参画、企業活動においても重要である」ことを伝えてもらう。 </div> ・ 次時に企画書を仕上げ、役場に提案することを伝える ◇ 社会参画への意欲を高めている。 ◇ 地域の現状を相対的に分析し、様々な視点から自分に出来ることを考え、社会参画していくことが大切であると理解している。【振り返りシート】		振り返りシート

6 教室デザイン及び板書案

教室デザイン案



板書案

本時の学習課題

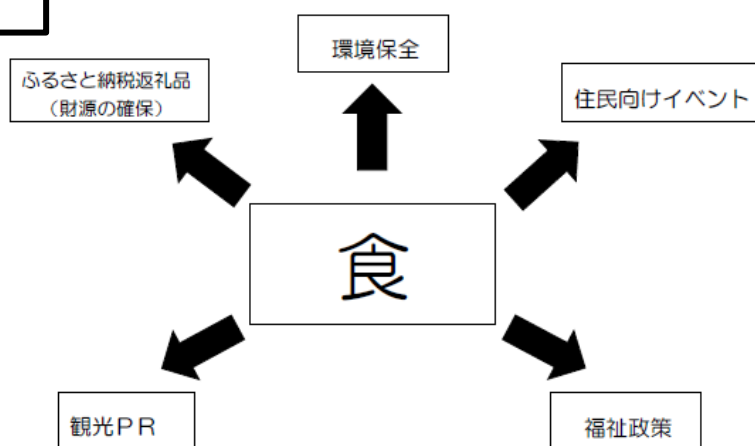
「食」を通して南大隅町をより良い町にするためにはどうすればよいだろうか。

- ・様々な視点に立つ
- ・相対的に分析する

➡ **社会参画**

まとめ

地域社会の現状（良さ・強み、課題・弱み）を相対的に分析した上で、様々な視点から、自分にできることを考え社会参画していくことが大切である。



事前アンケート①結果 (3年2組20名 2019年6月26日実施)

1. 社会科の授業の中で好きな活動は何ですか。いくつでも自由に書いて下さい。

話し合い (16), 教師の説明 (2), ノート記入 (2) ペア活動 (1), 問題を解く (1),

2. あなたは、社会科の地理、歴史のどちらがより好きですか。

地理 9 歴史 11

3. あなたは普段の社会の授業がよく分かりますか。

よく分かる4, だいたい分かる10, あまり分からない4, 全くわからない1

4. あなたの社会科の授業に意欲的に取り組んでいますか。

とても意欲的に取り組んでいる6, 取り組んでいる11, あまり取り組んでいない3,

5. あなたは授業の際、積極的に発言しますか。

とても積極的に発言する2, 積極的に発言する7, あまり発言しない7, 全く発言しない4

6. ペアやグループでの学習の際、積極的に活動できますか。

とても積極的に活動できる5, 積極的に活動できる11,
あまりできない3, 全くできない1

7. あなたは、これから始まる公民に興味・関心がありますか。

とてもある2, ある8, あまりない9, 全くない1

8. あなたは公民にどのようなイメージを持っていますか？

難しそう3, 法律2, 国民のこと, ニュース, 経済, 政治, 税金, 社会3, 高齢化

9. あなたは南大隅町の歴史や文化についてどの程度知っていますか。またどのようなことを知っていますか。

とてもよく知っている0, だいたい知っている1, あまり知らない12, 全然知らない7

大砲がある, 九州初の図書館, 南蛮船と大楠, 西郷さんが泊まった3, 合併した
ドラゴンボートが伝統

10. あなたは南大隅町の産業についてどの程度知っていますか。またどのようなことを知っていますか。

とてもよく知っている0, だいたい知っている5, あまり知らない9, 全然知らない6

漁業が盛ん4 黄金カンパチ4, 観光に力を入れている2, 農業が盛ん
アボガド生産2, パッションフルーツ, 畜産が盛ん, 林業

11. あなたは南大隅町の政治についてどの程度知っていますか。またどのようなことを知っていますか。

とてもよく知っている0, だいたい知っている0, あまり知らない4, 全然知らない16

・合併

12. 南大隅町の良いところはどのようなところだと思いますか？いくつでも自由に書いて下さい。

・自然が美しい10 ・人が優しい6 ・高齢者が元気 ・給食費1000円
・自転車が盛ん ・食がおいしい ・平穏

13. 南大隅町の抱える課題や変えていきたいところはどのようなところだと思いますか？いくつかでも自由に書いて下さい。

・高齢化7, ・過疎化(人口減少)6, ・交通手段が少ない ・もっと店を増やして欲しい
・遊ぶところを増やす ・もっと有名にしたい ・有名人を呼んで欲しい

14. あなたは南大隅町が行っている「地域おこし」や「町おこし」についてどのようなことを知っていますか。

・雄川の滝の整備など3, ・佐多岬の整備など ・南端まちづくり ・ドラゴンボート

15. あなたは、将来も南大隅町で暮らして行きたいですか？

とてもそう思う0, そう思う2, あまりそう思わない12, 全くそう思わない6

16. あなたは南大隅町のために何かできることがあれば行動したいですか。また何かやりたいことがありますか？

とてもそう思う1, そう思う6, あまりそう思わない8 全くそう思わない5

・町おこし ・南端まちづくり ・おみやげ品開発

事前アンケート②結果(3年生40名, 2019年10月8日実施)

1. 南大隅町産の食材や特産品で知っているものを書いて下さい。

カンパチ, マンゴー, パイナップル, ドラゴンフルーツ, パッションフルーツ, びわ茶
たんかん 辺塚だいたい さやえんどう ピーマン らっかせい 黒豚 黒牛
黒さつま鶏

2. 南大隅町の自然環境(気候・位置なども)や町の雰囲気について、良さや強みにな
といえることを書いて下さい。

北緯31度 高齢者が元気 温泉 最南端 海が綺麗 空気が綺麗 温暖 緑が多い
田園風景が綺麗 大楠 人が優しい 夕日が綺麗 星がきれい ウミガメ 珊瑚礁
何もない 空気がきれい 雄川の滝 錦江湾を一望(パノラマパーク) 猿出没

3. 南大隅町の伝統文化や歴史、関係の深い偉人などでアピールポイントになりそうな
ことを書いて下さい。

南蛮貿易 八島太郎 カラス太郎 西郷隆盛 九州一古い図書館 椋鳩十
薩英戦争の砲台跡 大砲 ドラゴンボート

4. 南大隅町の産業や行事、イベントなどでアピールポイントになりそうなことを書い
て下さい。

ドラゴンボート, 町民運動会 自転車 パラグライダー 秋祭り(カンパチ)
こいのぼり祭り 漁業がさかん 畜産業がさかん 健康意識(ウォーキング教室)
びわ茶, 雄川の滝の観光 鹿児島国体(自転車) 南端まちづくり フォトログイニング